
飛ぶ

十五しいか

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

飛ぶ

【Nコード】

N18550

【作者名】

十五しいか

【あらすじ】

私は今日、学校の屋上から

私は何故生まれてきたんだろう。

私は学校の屋上に居る。

もうこんな事考えなくても良いのに。
今日で終わるから。

誰かに悲しんでほしいとは思わない。

誰かに理解して欲しかったなんて思わない。

だから、遺書は書かない。

親に生んでくれてありがとうなんて言わない。

親不孝でも構わない。

だって、私は一人だから。

昨日、親に

「馬鹿」

と言われた。

他の子だったら何も気にしないかも知れないけど、私にとっては堪えられない言葉だった。

虐待を受けてた訳じゃないし、贅沢もしてた。

生活に不満は無かった。

自分でも不思議に思う。

友達に言われても何とも思わないのに。

でも、その一言が私の未来を真っ黒に塗り潰す。

学校生活も充実してた。

相談出来る友達はいたし、クラスでも人気がある方だったと思う。

今はその友達も私には必要ない。

私でさえ自分の事は解らないけど、多分一人になりたいんだと思う。

親に言われた言葉は、自分自身を納得させる道具。
直接の理由では無い。

もうこんな事はどうでもいいか。
生まれて良かったなんて誰にも分からない。
だから私は、

飛ぶ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1855o/>

飛ぶ

2010年10月10日13時57分発行